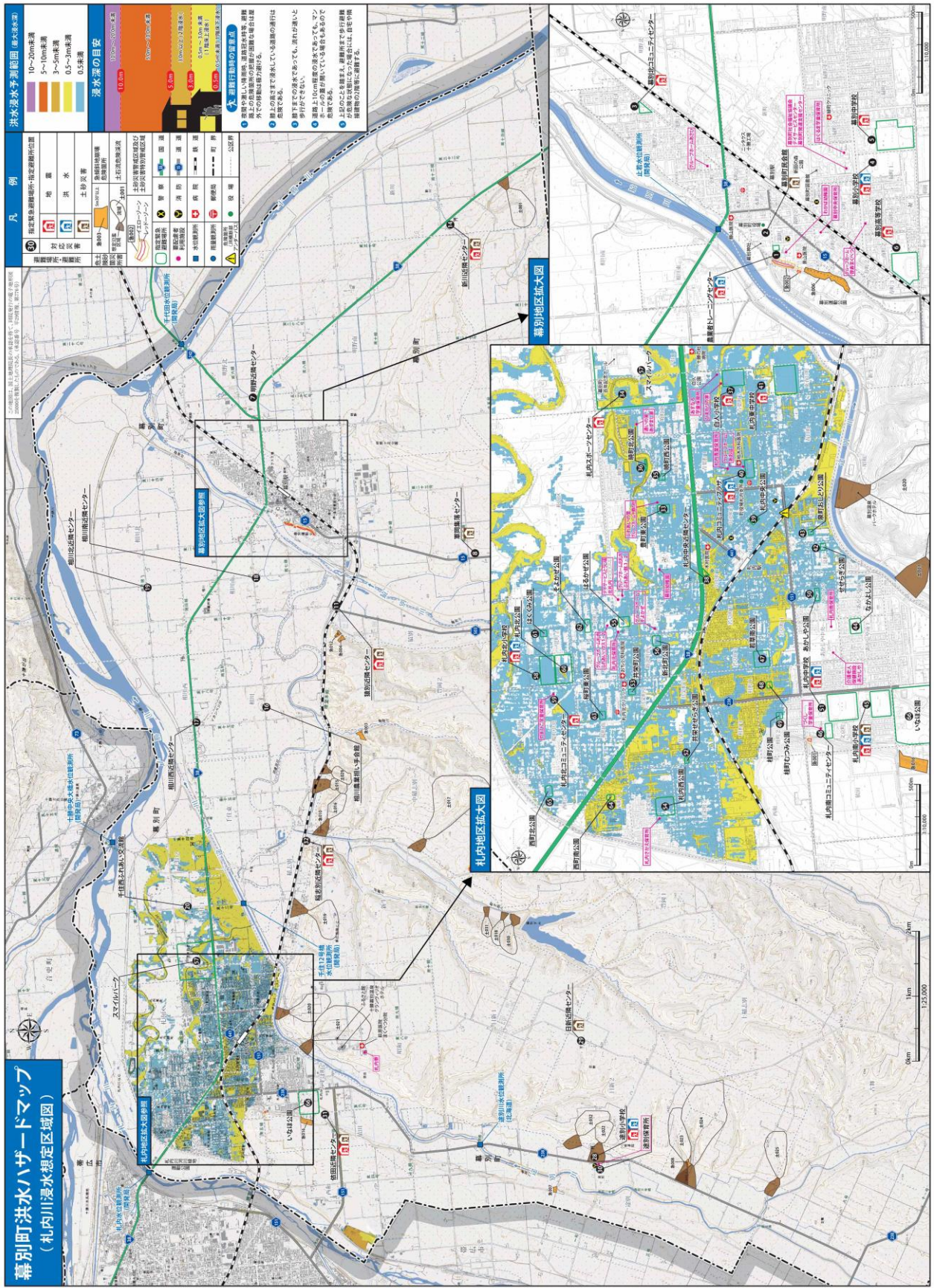
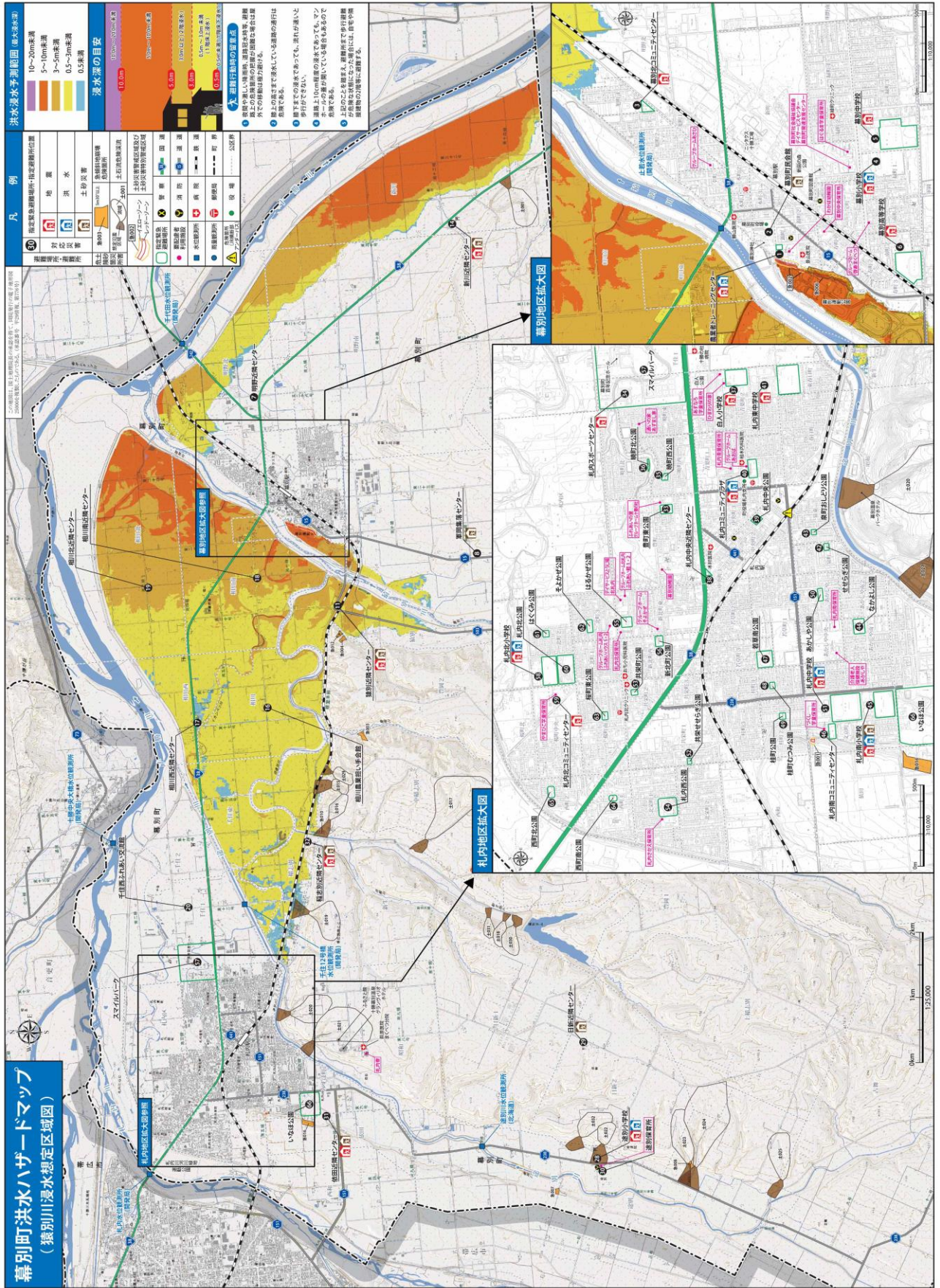


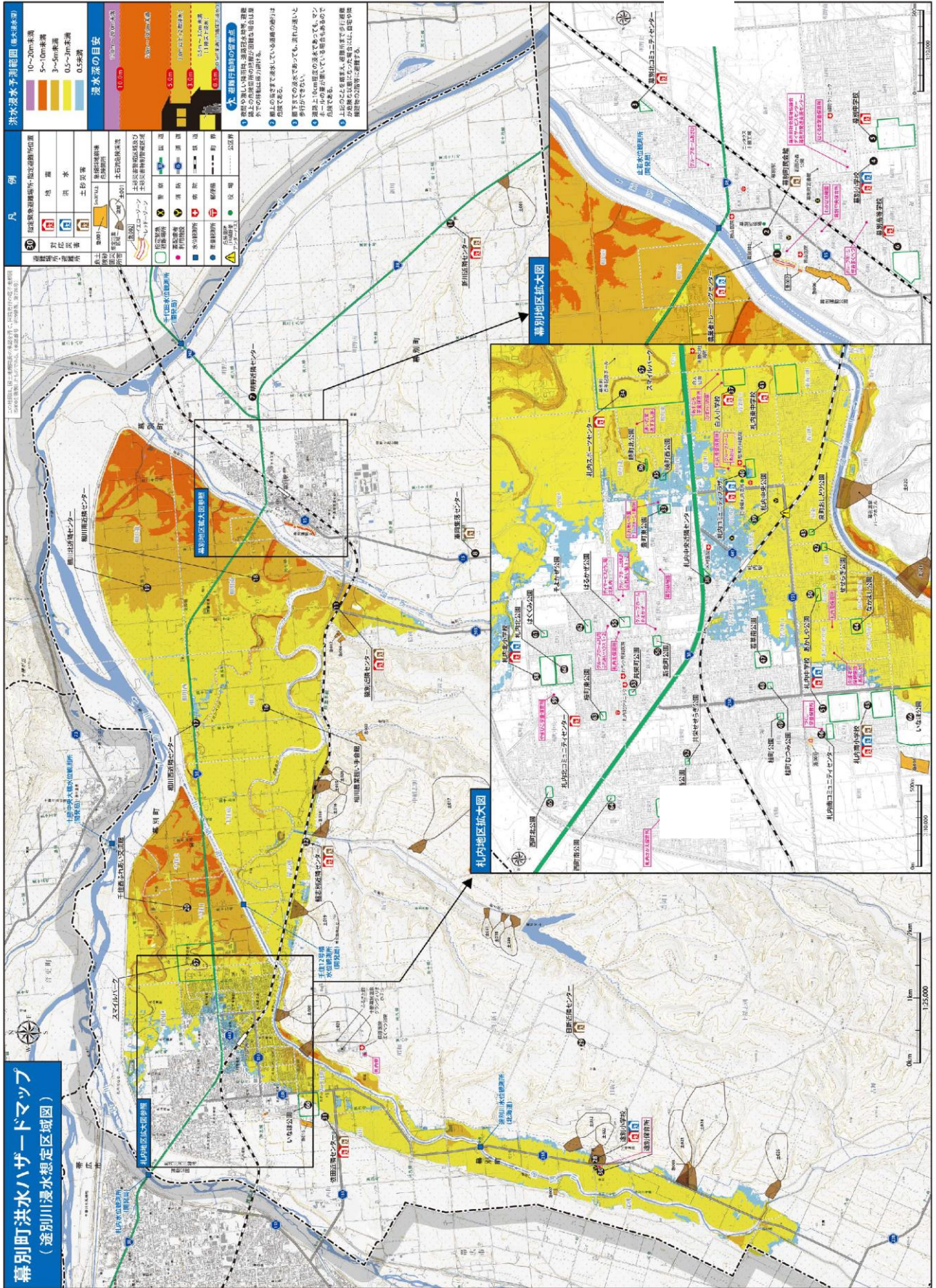
十勝川水系札内川 浸水想定区域図



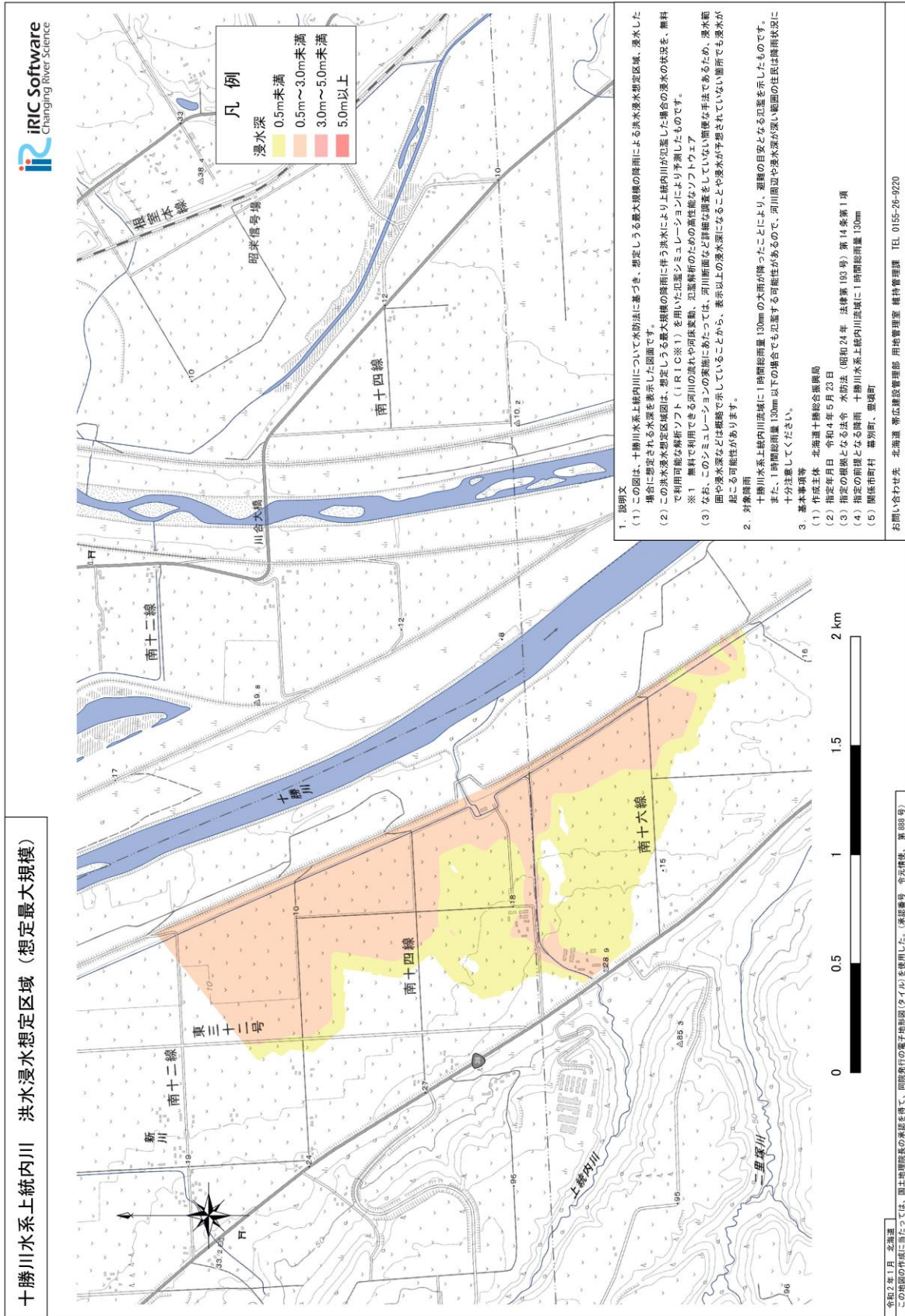
十勝川水系猿別川 浸水想定区域図



十勝川水系途別川 浸水想定区域図



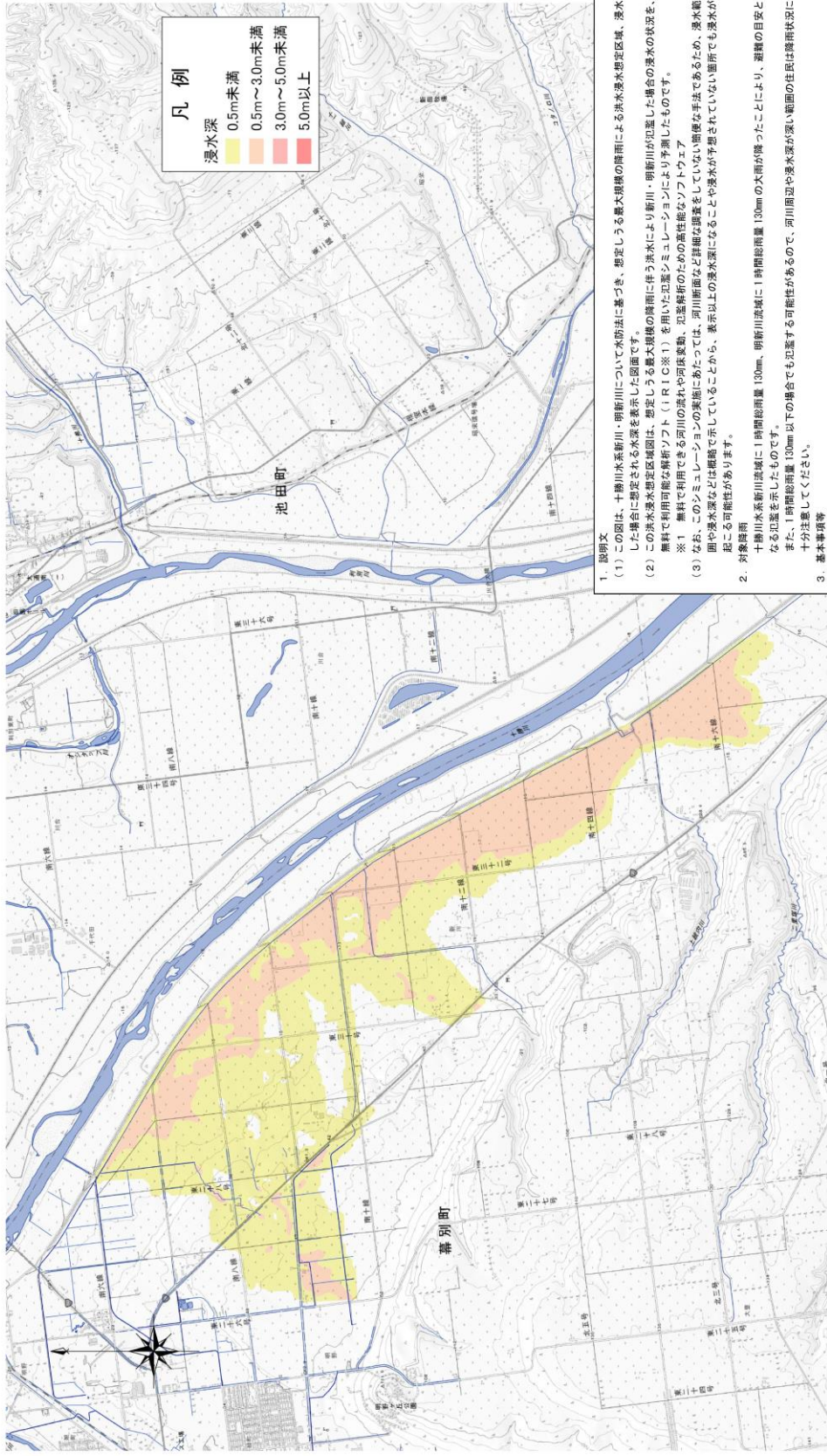
十勝川水系上統内川 浸水想定区域図



十勝川水系新川・明新川 浸水想定区域図



十勝川水系新川・明新川 洪水浸水想定区域 (想定最大規模)



1. 説明文

(1) この図は、十勝川水系新川・明新川について水防法に基づき、想定しうる最大規模の降雨による洪水浸水想定区域、浸水した場合に想定される水深を表示した図面です。

(2) この洪水浸水想定区域図は、想定しうる最大規模の降雨に伴う洪水により新川・明新川が氾濫した場合の浸水の状況を、解析で利用可能な解析ソフト (iRIC※1) を用いた汎用シミュレーションにより予測したものです。

※1 無料利用できる河川の流れや河床変動、氾濫解析のための高性能なソフトウェア

(3) なお、このシミュレーションの結果にあたっては、河川断面など詳細な調査をしていない箇所があるため、浸水範囲や浸水深などは概略で示していることから、表示以上の浸水深になることや浸水が予想されていない箇所でも浸水が起る可能性があります。

2. 対象範囲

十勝川水系新川流域に1時間総雨量130mm、明新川流域に1時間総雨量130mmの大雨が降ったことにより、避難の目安となる浸水を示したものです。

また、1時間総雨量130mm以下の場合でも氾濫する可能性があるため、河川周辺や浸水深が深い範囲の住民は降雨状況に十分注意してください。

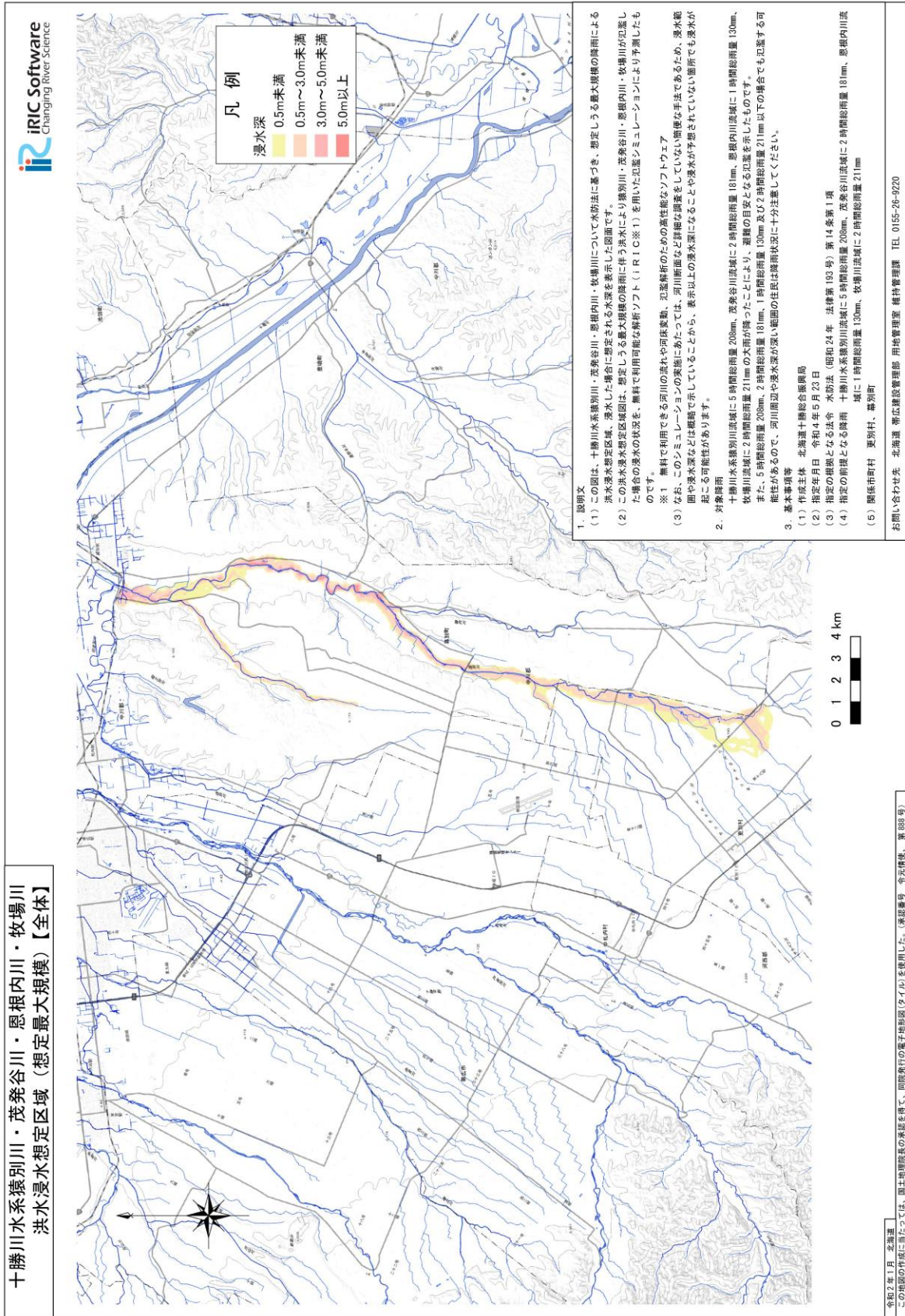
3. 基本事項等

(1) 作成主体 北海道十勝総合振興局
 (2) 指定年月日 令和4年5月23日
 (3) 指定の根拠となる法令 水防法 (昭和24年 法律第193号) 第14条第1項
 (4) 指定の範囲となる河川 十勝川水系新川流域に130mm、明新川流域に1時間総雨量130mm
 (5) 関係市町村 常呂町、豊頃町

お問い合わせ先 北海道 道広域設置管理部 用地管理課 維持管理課 TEL 0155-26-9220

令和2年1月 北海道
この図面の作成に当たっては、国土情報基盤の基盤を基に、関係各庁の電子地図図(タイプ)を使用しました。(著作権者 第888号)

十勝川水系猿別川・茂発谷川・恩根内川・牧場川 浸水想定区域図



十勝川水系猿別川・茂発谷川・恩根内川・牧場川
洪水浸水想定区域（想定最大規模）【全体】



凡例

浸水深
 0.5m未満
 0.5m～3.0m未満
 3.0m～5.0m未満
 5.0m以上

1. 説明文

(1) この図は、十勝川水系猿別川・茂発谷川・恩根内川・牧場川について水防法に基づき、想定しうる最大規模の降雨による洪水浸水想定区域、浸水した場合に想定される水深を表示した図面です。

(2) この洪水浸水想定区域図は、想定しうる最大規模の降雨に伴う洪水により猿別川・茂発谷川・恩根内川・牧場川が氾濫した場合の浸水の状況を、簡略で利用可能な解析ソフト（IRIC※1）を用いた氾濫シミュレーションにより予測したものです。

※1 簡略で利用できる河川の流況や河床変動、氾濫解析のための高性能なソフトウェア

(3) なお、このシミュレーションの適用にあたっては、河川断面など詳細な調査をしていない箇所は手法であるため、浸水範囲や浸水深などは概略で示していることから、表示以上の浸水深になることや浸水が予測されない箇所でも浸水が起る可能性があります。

2. 対象降雨

十勝川水系猿別川流域に5時間総雨量200mm、茂発谷川流域に2時間総雨量181mm、恩根内川流域に1時間総雨量130mm、牧場川流域に2時間総雨量211mmの大雨が降ったことにより、選種の目安となる氾濫を示したものです。

また、5時間総雨量200mm、2時間総雨量181mm、1時間総雨量130mm及び2時間総雨量211mm以下の場合は、氾濫する可能性があるので、河川周辺や浸水深が深い範囲の住民は降雨状況に十分注意してください。

3. 基本事項等

(1) 作成主体 北海道十勝総合振興局
 (2) 指定年月日 令和4年5月23日
 (3) 指定の根拠となる法令 水防法（昭和24年 法律第195号）第14条第1項
 (4) 指定の範囲となる隣接 十勝川水系猿別川流域に5時間総雨量200mm、茂発谷川流域に2時間総雨量181mm、恩根内川流域に1時間総雨量130mm、牧場川流域に2時間総雨量211mm
 (5) 関係市町村 更路村、幕別町

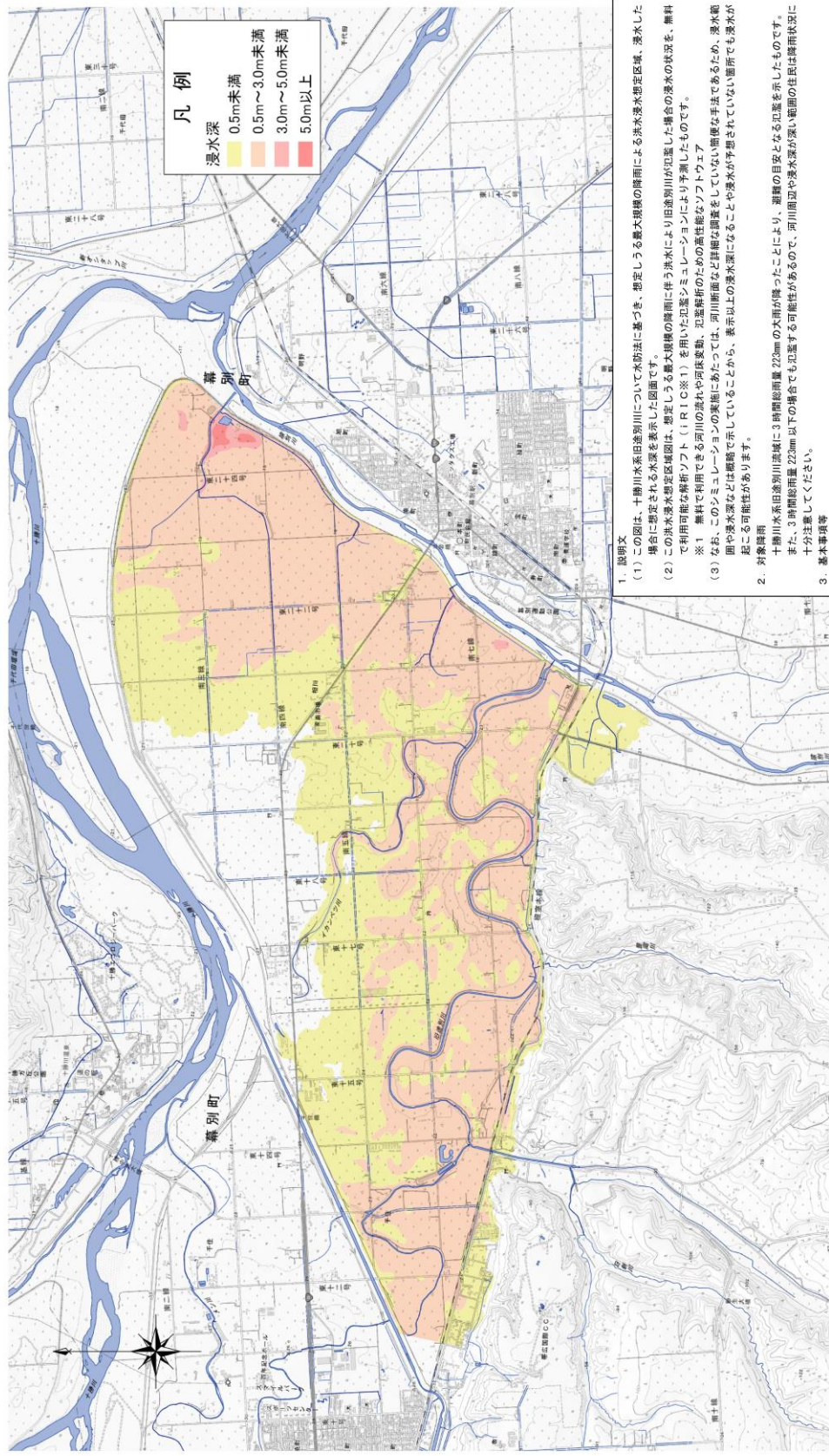
お問い合わせ先 北海道 新広域設置管理部 用地管理室 維持管理課 TEL 0155-26-9220

令和2年11月 北海道
この地図の作成に当たっては、国土情報部長の承認を得て、関係機関の電子地図データ（タイル）を使用した。（承認番号 希気情保、第058号）

十勝川水系旧途別川 浸水想定区域図



十勝川水系旧途別川 洪水浸水想定区域 (想定最大規模)



凡例

- 浸水深
- 0.5m未満
 - 0.5m~3.0m未満
 - 3.0m~5.0m未満
 - 5.0m以上

1. 説明文

(1) この図は、十勝川水系旧途別川について水防法に基づき、想定しうる最大規模の降雨による洪水浸水想定区域、浸水した場合に想定される水深を表示した図面です。

(2) この洪水浸水想定区域図は、想定しうる最大規模の降雨に伴う洪水により旧途別川が氾濫した場合の浸水の状況を、無料利用できる解析ソフト (IRIC※1) を用いた浸水シミュレーションにより予測したものです。

※1 無料で利用できる河川の流況や河床変動、氾濫解析のための高性能なソフトウェア

(3) なお、このシミュレーションの業間にあたっては、河川断面など詳細な調査をしていない箇所な手法であるため、浸水範囲や浸水深などは概略で示していることから、表示以上の浸水深になることや浸水が予測されない箇所でも浸水が起る可能性があります。

2. 対象降雨

十勝川水系旧途別川流域に3時間総雨量220mmの大雨が降ったことにより、避難の目安となる浸水を示したものです。また、3時間総雨量220mm以下の場合でも氾濫する可能性があるので、河川周辺や浸水深が深い範囲の住民は避難状況に十分注意してください。

3. 基本事項等

(1) 作成主体 北海道十勝総合振興局

(2) 指定年月日 令和4年5月23日

(3) 指定の根拠となる法令 水防法 (昭和24年 法律第195号) 第14条第1項

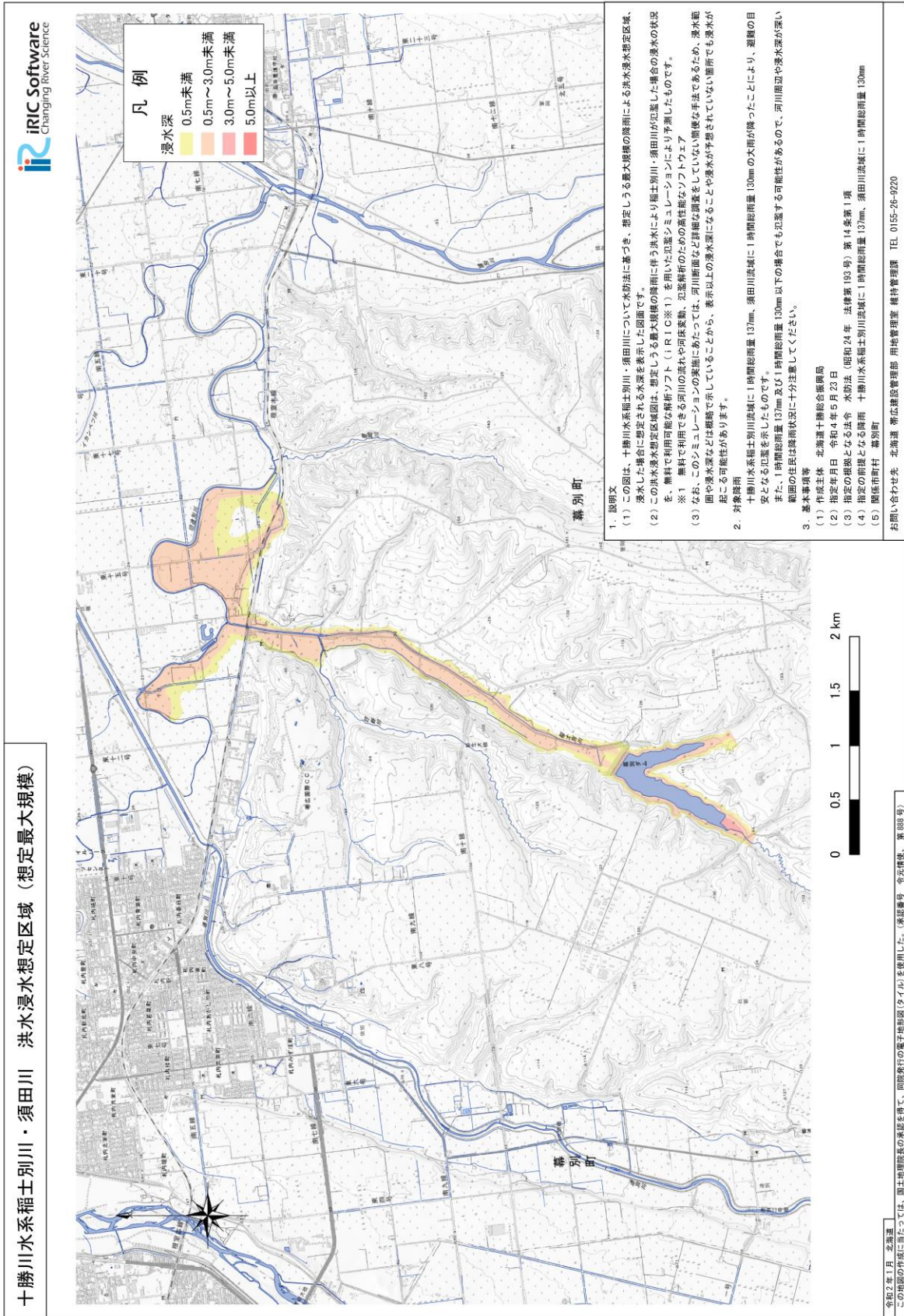
(4) 指定の根拠となる降雨 十勝川水系旧途別川流域に3時間総雨量220mm

(5) 関係市町村 幕別町

お問い合わせ先 北海道 幕別河川管理課 用地管理室 維持管理課 TEL 0155-26-9220

令和2年1月、北海道
この図面の作成に当たっては、国土情報院の承認を得て、同院発行の電子地形図(タイル)を使用しました。(承認番号 令認機保 第888号)

十勝川水系稲士別川・須田川 浸水想定区域図



十勝川水系稲士別川・須田川 洪水浸水想定区域（想定最大規模）



凡例
 浸水深
 0.5m未滿
 0.5m～3.0m未滿
 3.0m～5.0m未滿
 5.0m以上

幕別町

1. 説明文
 - (1) この図は、十勝川水系稲士別川・須田川について水防法に基づき、想定しうる最大規模の降雨による洪水浸水想定区域、浸水した場合に想定される水深を表示した図面です。
 - (2) この洪水浸水想定区域図は、想定しうる最大規模の降雨に伴う洪水により稲士別川・須田川が氾濫した場合の浸水の状況等を、無料で利用可能な解像ソフト（IRIC※1）を用いた浸水シミュレーションにより予測したものです。
 - (3) ※1 無料で利用できる河川の流況や河床変動、氾濫解析のための高性能なソフトウェア
 ※2 このシミュレーションの流況や河床変動、氾濫解析の精度は、河川断面など詳細な調査をしていない簡便な手法であるため、浸水範囲や浸水深などは概略で示していることから、表示以上の浸水深になることや浸水が予測されない箇所でも浸水が起こる可能性があります。
2. 対象降雨

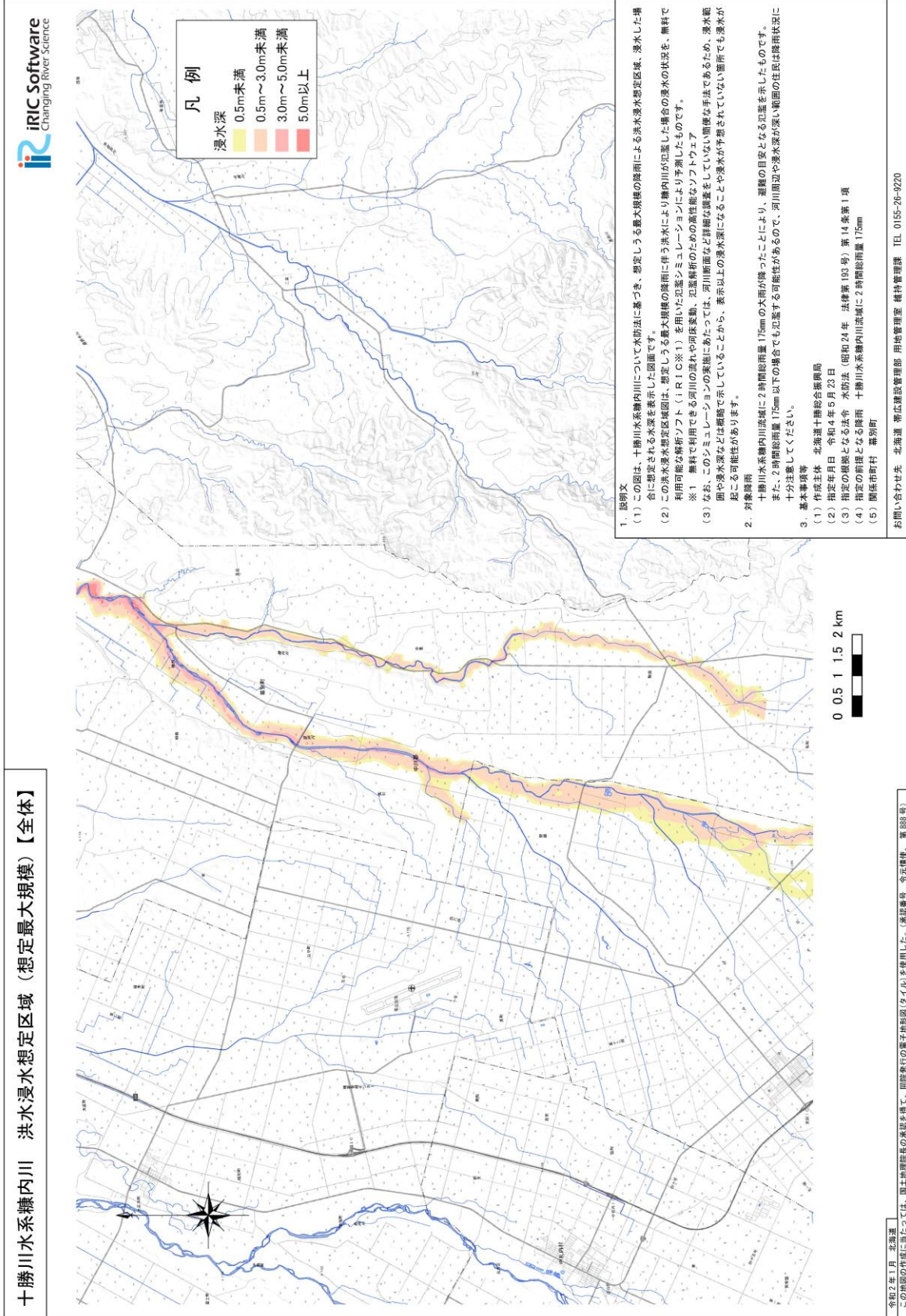
十勝川水系稲士別川流域に1時間総雨量137mm、須田川流域に1時間総雨量130mmの大雨が降ったことにより、避難の目安となる水深を示したものです。

また、1時間総雨量137mm及び1時間総雨量130mm以下の場合でも浸水する可能性があるため、河川周辺や浸水深が深い範囲の住民は浸水状況に十分注意してください。
3. 基本事項等
 - (1) 作成主体 北海道十勝総合振興局
 - (2) 指定年月日 令和4年5月23日
 - (3) 指定の根拠となる法令 水防法（昭和24年 法律第193号）第14条第1項
 - (4) 指定の前提となる降雨 十勝川水系稲士別川流域に1時間総雨量137mm、須田川流域に1時間総雨量130mm
 - (5) 関係市町村 幕別町

お問い合わせ先 北海道 防災施設管理課 用地管理室 維持管理課 TEL 0155-26-9220

令和4年1月 北海道
 この地図の作成に当たっては、国土情報課長の承認を得て、関係機関の電子地図データ（タイル）を使用した。（承認番号 希508号、第088号）

十勝川水系糠内川 浸水想定区域図



十勝川水系糠内川 洪水浸水想定区域 (想定最大規模) 【全体】

iRIC Software
Changing River Science

凡例

浸水深
 0.5m未満
 0.5m～3.0m未満
 3.0m～5.0m未満
 5.0m以上

1. 説明文
 (1) この図は、十勝川水系糠内川について水防法に基づき、想定しうる最大規模の降雨による洪水浸水想定区域、浸水した場合に想定される水深を表示した図面です。
 (2) この洪水浸水想定区域図は、想定しうる最大規模の降雨に伴う洪水により糠内川が氾濫した場合の浸水の状態を、無料で利用可能な解析ソフト (I R I C※1) を用いた汎用シミュレーションにより予測したものです。
 ※1 無料で利用できる河川の流れや河床変動、氾濫解析のための高性能なソフトウェア
 (3) なお、このシミュレーションの実行にあたっては、河川断面など詳細な調査をしていない箇所は手までするため、浸水範囲や浸水深などは概略で示していることから、表示以上の浸水深になることや浸水が予想されていない箇所でも浸水が起る可能性があります。

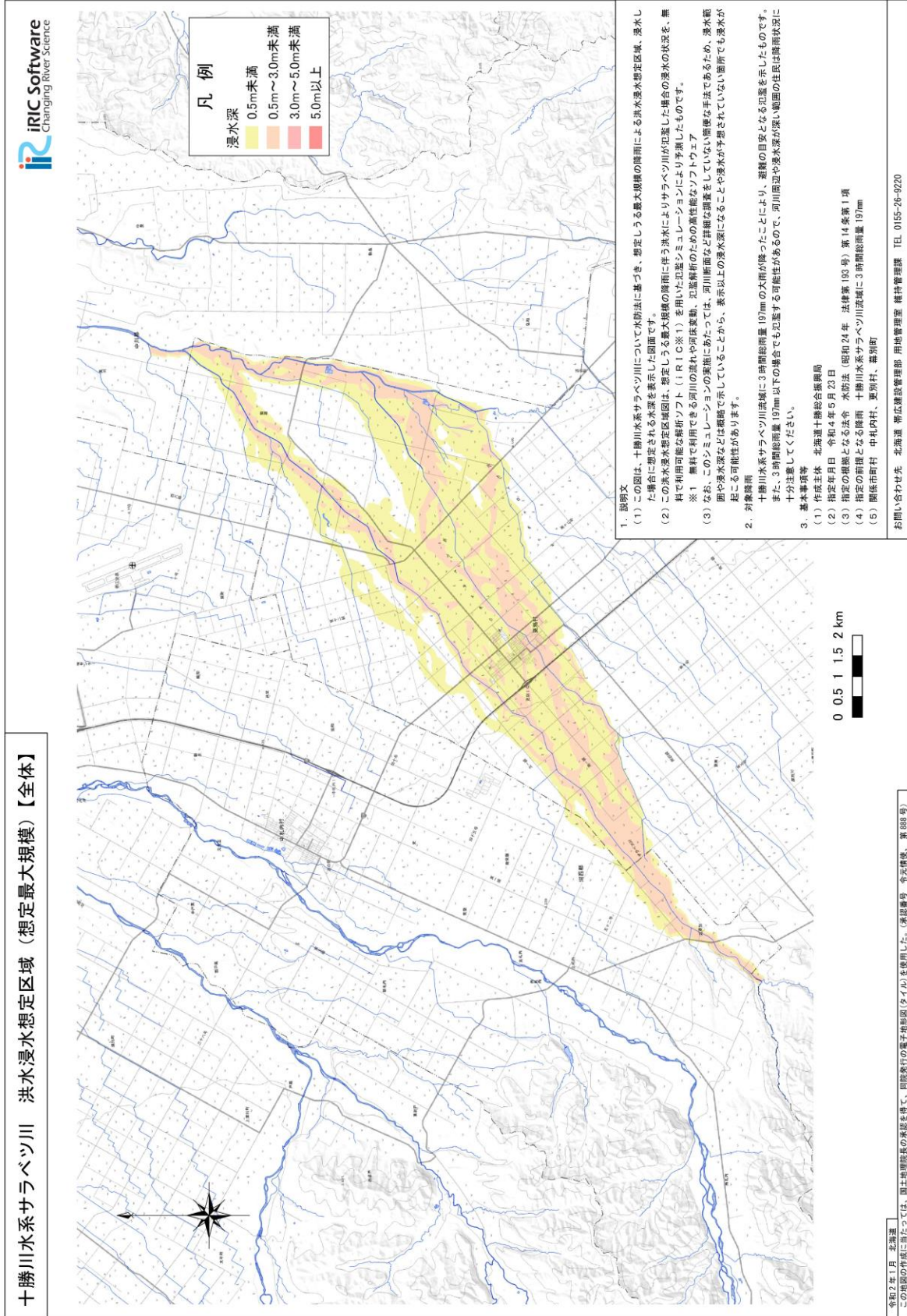
2. 対象範囲
 十勝川水系糠内川流域に2時間総雨量175mmの大雨が降ったことにより、灌漑の目安となる水深を示したものです。また、2時間総雨量175mm以下の場合でも氾濫する可能性があるため、河川周辺や浸水深が深い箇所の住民は降雨状況に十分注意してください。

3. 基本事項等
 (1) 作成主体 北海道十勝総合振興局
 (2) 指定年月日 令和4年5月23日
 (3) 指定の組織となる法令 水防法 (昭和24年 法律第193号) 第14条第1項
 (4) 指定の範囲となる箇所 十勝川水系糠内川流域に2時間総雨量175mm
 (5) 関係市町村 帯広市

お問い合わせ先 北海道 帯広建設管理部 用地管理課 維持管理課 TEL. 0155-26-9220

令和2年1月 北海道
 この地図の作成に当たっては、国土情報基盤の基盤を基に、関係各庁の電子地図図(タイプ)を使用した。(収録番号 令和版第 第 888号)

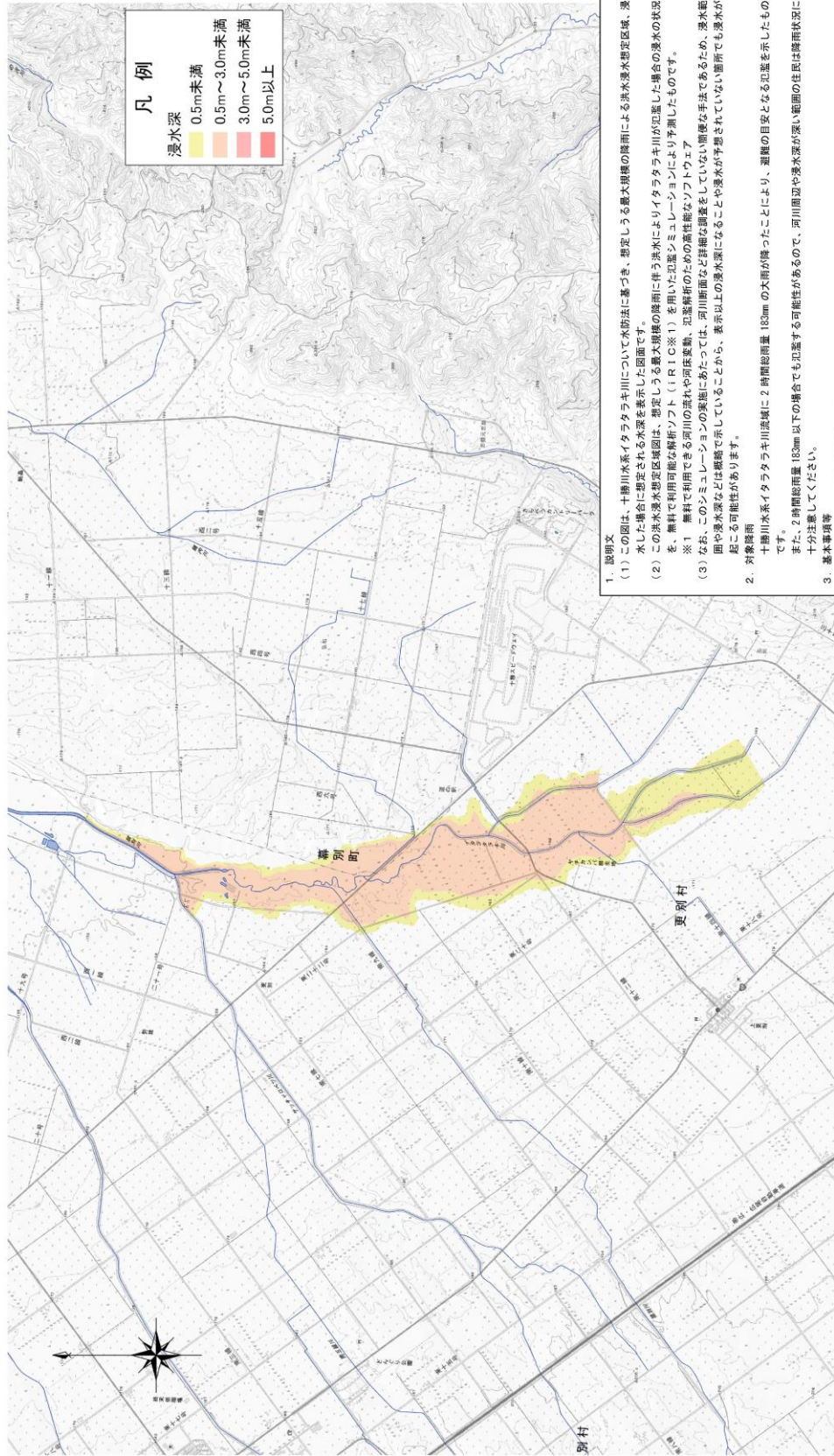
十勝川水系サラベツ川 浸水想定区域図



十勝川水系イタラタラキ川 浸水想定区域図



十勝川水系イタラタラキ川 洪水浸水想定区域 (想定最大規模)



凡例

浸水深	色
0.5m未満	黄色
0.5m～3.0m未満	オレンジ色
3.0m～5.0m未満	赤色
5.0m以上	暗赤色

1. 説明文

(1) この図は、十勝川水系イタラタラキ川について水防法に基づき、想定しうる最大規模の降雨による洪水浸水想定区域、浸水した場合は想定される水深を表示した図面です。

(2) この洪水浸水想定区域図は、想定しうる最大規模の降雨に伴う洪水によりイタラタラキ川が氾濫した場合の浸水の状況を示し、無料で利用可能な解析ソフト (IRIC※1) を用いた圧縮シミュレーションにより予測したものです。

※1 無料で利用できる河川の流れや河床変動、河床解析のための高精度なソフトウエア

(3) なお、このシミュレーションの業務にあたっては、河川断面など詳細な調査をしていない箇所があるため、浸水範囲や浸水深などは概算で示していることから、表示以上の浸水深になることや浸水が予測されていない箇所でも浸水が起る可能性があります。

2. 対象降雨

十勝川水系イタラタラキ川流域に2時間総雨量183mmの大雨が降ったことにより、灌漑の目安となる氾濫を示したものです。

また、2時間総雨量183mm以下の場合でも氾濫する可能性があるため、河川周辺や浸水深が深い範囲の住民は降雨状況に十分注意してください。

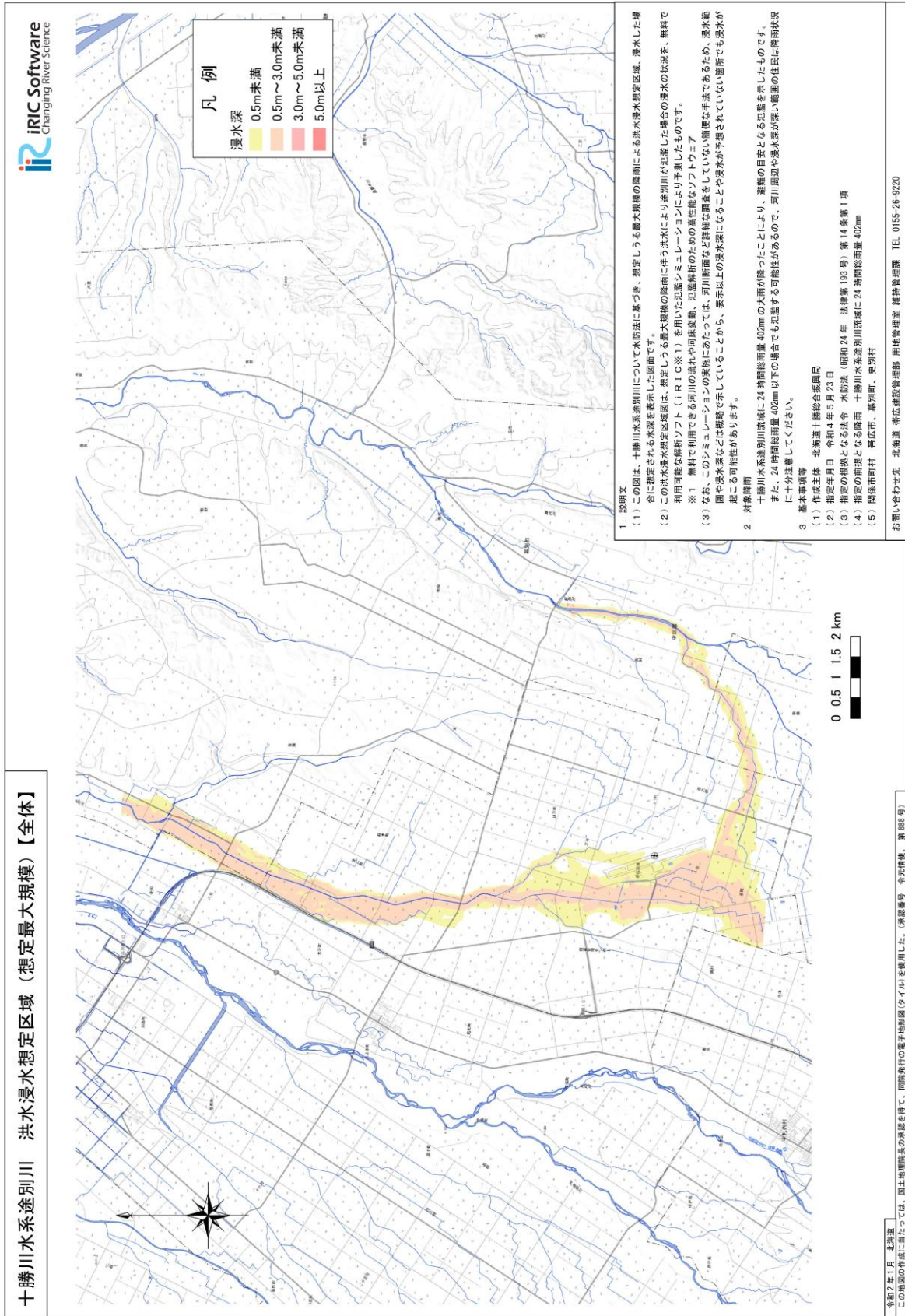
3. 基本事項

(1) 作成主体 北海道十勝総合振興局
 (2) 指定年月日 令和4年5月23日
 (3) 指定の根拠となる法令 水防法 (昭和24年 法律第193号) 第14条第1項
 (4) 指定の前提となる降雨 十勝川水系イタラタラキ川流域に2時間総雨量183mm
 (5) 関係市町村 更別町、常呂町

お問い合わせ先 北海道 南広域管理課 用地管理課 維持管理課 TEL 0155-26-9220

令和2年1月 北海道
この図面の作成に当たっては、国土情報院の承認を得て、同院発行の電子地形図(タイプ)を使用した。(承認番号 令和088号)

十勝川水系途別川 浸水想定区域図



十勝川水系途別川 洪水浸水想定区域 (想定最大規模) 【全体】



凡例

浸水深
 0.5m未満
 0.5m～3.0m未満
 3.0m～5.0m未満
 5.0m以上

1. 説明文

(1) この図は、十勝川水系途別川について水防法に基づき、想定する最大規模の降雨による洪水浸水想定区域、浸水した場合に想定される水深を表示した図面です。

(2) この洪水浸水想定区域図は、想定する最大規模の降雨に伴う洪水により途別川が氾濫した場合の浸水の状況を、無料で利用可能な解析ソフト (iRIC※1) を用いた汎用シミュレーションにより予測したものです。

(3) なお、このシミュレーションの基調にあたっては、河川断面など詳細な調査をしていない箇所や手法であるため、浸水範囲や浸水深などは概略で示していることから、表示以上の浸水深になることや浸水が予測されていない箇所でも浸水が起る可能性があります。

2. 対象箇所

十勝川水系途別川流域に24時間総雨量402mmの大雨が降ったことにより、灌漑の目安となる浸水を示したものです。また、24時間総雨量402mm以下の場合でも浸水する可能性があるため、河川周辺や浸水深が深い箇所の住民は降雨状況に十分注意してください。

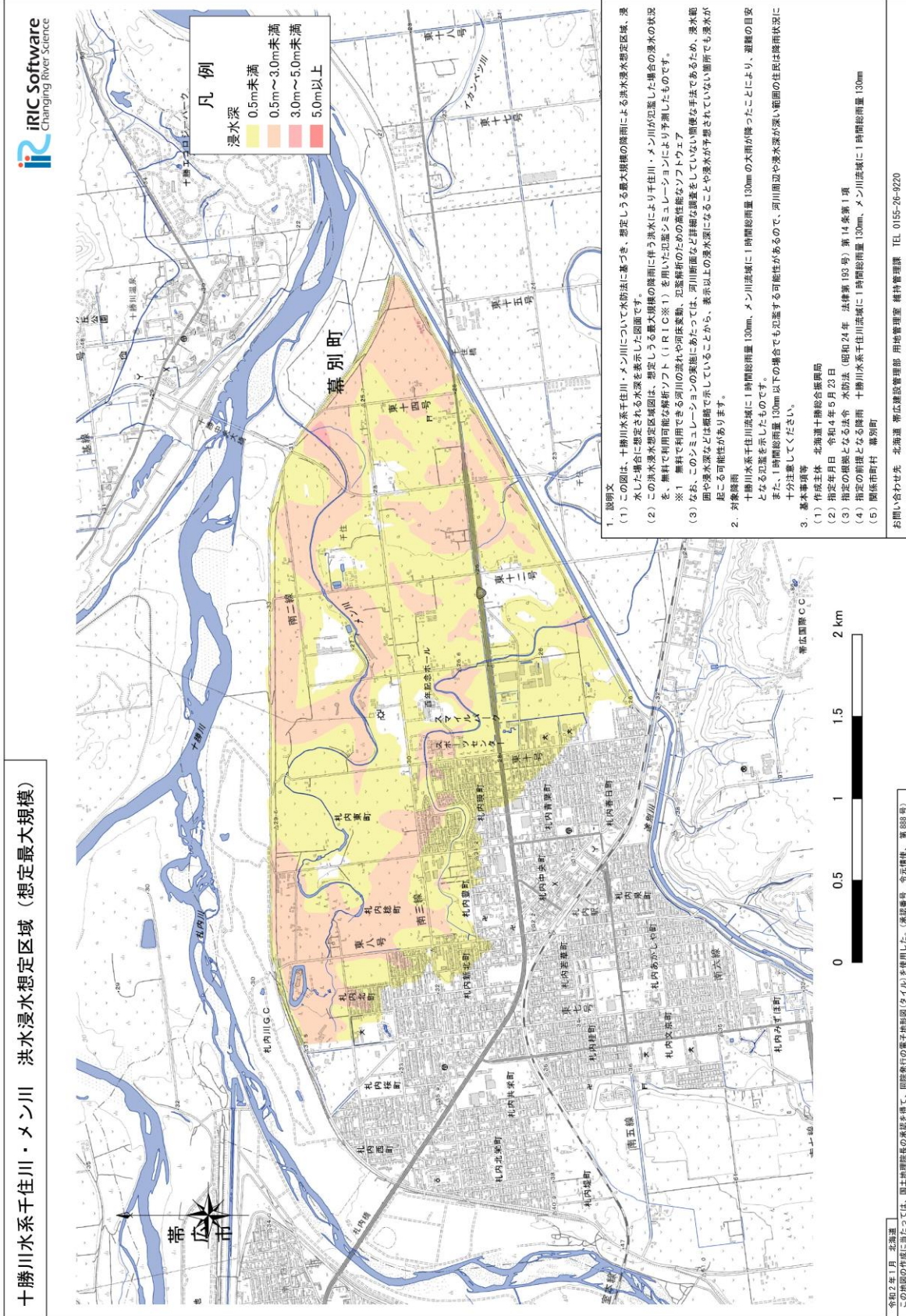
3. 基本事項等

(1) 作成主体 北海道十勝総合振興局
 (2) 指定年月日 令和4年5月23日
 (3) 指定の根拠となる法令 水防法 (昭和24年 法律第195号) 第14条第1項
 (4) 指定の前提となる降雨 十勝川水系途別川流域に24時間総雨量402mm
 (5) 関係市町村 帯広市、幕別町、更別村

お問い合わせ先 北海道 新広域設置管理部 用地管理課 維持管理課 TEL 0155-26-9220

令和2年1月 北海道
 この図面の作成に当たっては、国土情報課長の承認を得て、関係機関の電子地図データ (タイル) を使用した。(承認番号 帯広情報 第088号)

十勝川水系千住川・メン川 洪水想定区域図



十勝川水系千住川・メン川 洪水浸水想定区域 (想定最大規模)

iRIC Software
Changing River Science

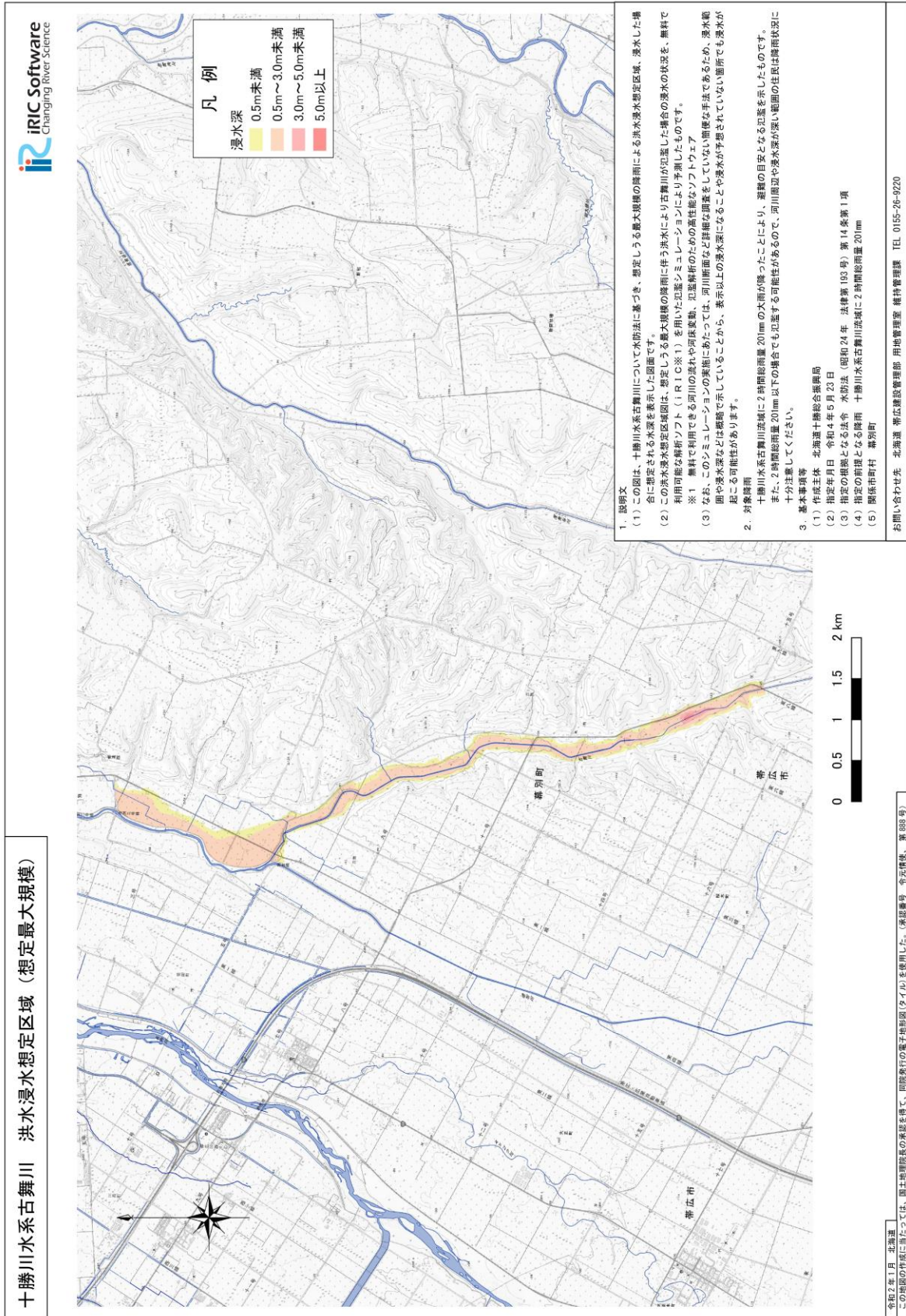
凡例
浸水深
0.5m未満
0.5m～3.0m未満
3.0m～5.0m未満
5.0m以上

1. 説明文
 (1) この図は、十勝川水系千住川・メン川について水防法に基づき、想定する最大規模の降雨による洪水浸水想定区域、浸水した場合に想定される浸水を表示した図面です。
 (2) この洪水浸水想定区域図は、想定する最大規模の降雨に伴う洪水により千住川・メン川が氾濫した場合の浸水の状況を示し、無料で利用可能な解析ソフト (IRIC※1) を用いた浸水シミュレーションにより予測したものです。
 ※1 無料で利用できる河川の流れや河床変動、氾濫解析のための高性能なソフトウェア
 (3) なお、このシミュレーションの結果にあたっては、河川断面など詳細な調査をしていない箇所や手作業による浸水範囲や浸水深などは概略で示していることから、表示以上の浸水深になることや浸水が予測されない箇所でも浸水が起る可能性があります。
 2. 対象範囲
 十勝川水系千住川流域に1時間総雨量130mm、メン川流域に1時間総雨量130mmの大雨が降ったことにより、避難の目安となる浸水を示したものです。
 また、1時間総雨量130mm以下の場合でも浸水する可能性があるため、河川周辺や浸水深が深い範囲の住民は降雨状況に十分注意してください。
 3. 基本事項等
 (1) 作成主体 北海道十勝総合振興局
 (2) 指定年月日 令和4年5月23日
 (3) 指定の規模となる降雨 水防法 (昭和24年 法律第193号) 第14条第1項
 (4) 指定の前提となる降雨 十勝川水系千住川流域に1時間総雨量130mm、メン川流域に1時間総雨量130mm
 (5) 関係市町村 幕別町

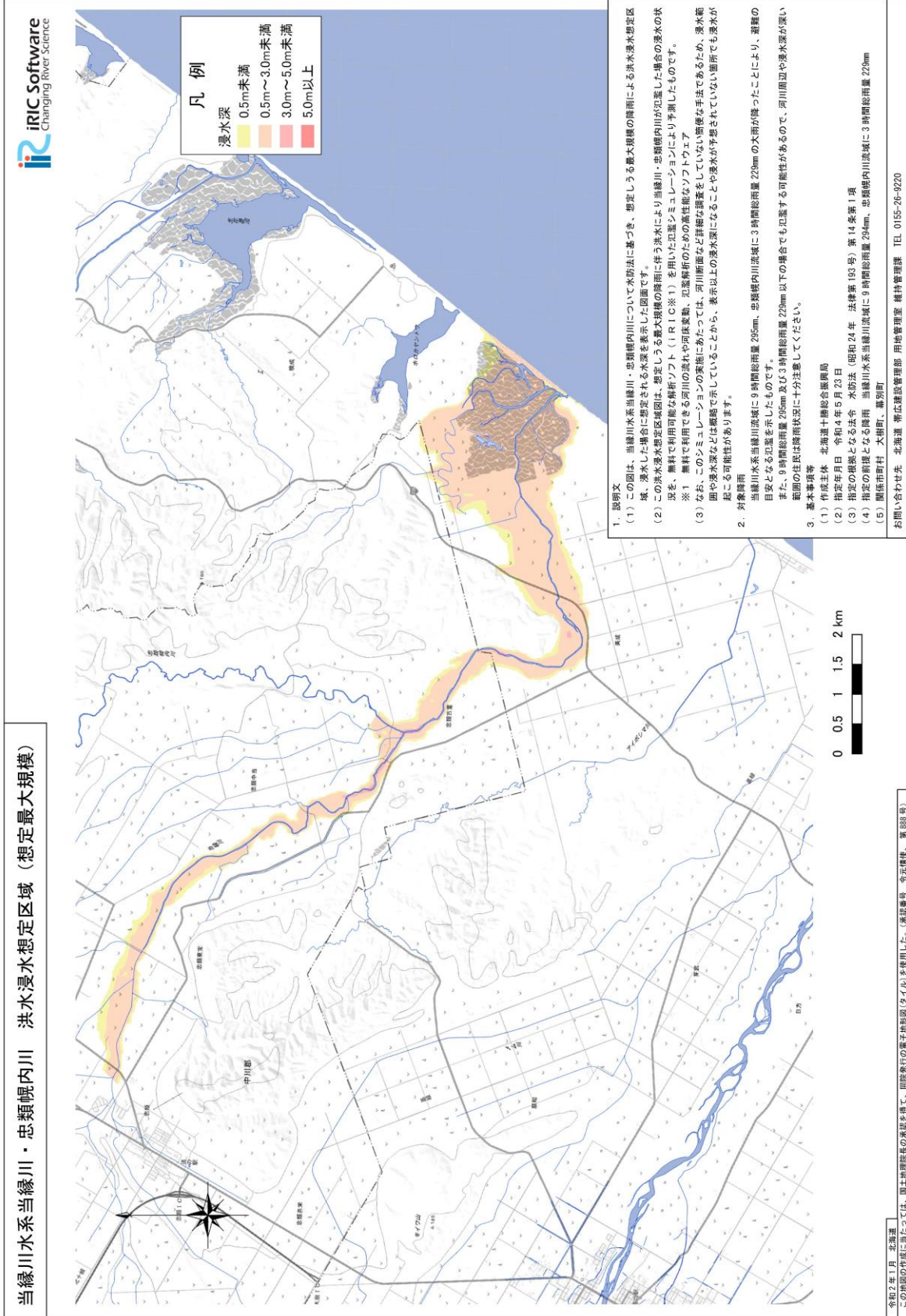
令和2年1月 北海道
この図面の作成に当たっては、国土情報院の委託を受けて、関係自治体の電子地図図(タイプ)を使用しました。(委託番号 令和08号)

お問い合わせ先 北海道 防災建設管理部 用地管理課 維持管理課 TEL 0155-26-9220

十勝川水系古舞川 浸水想定区域図



当縁川水系当縁川・忠類幌内川 浸水想定区域図



当縁川水系当縁川・忠類幌内川 洪水浸水想定区域 (想定最大規模)

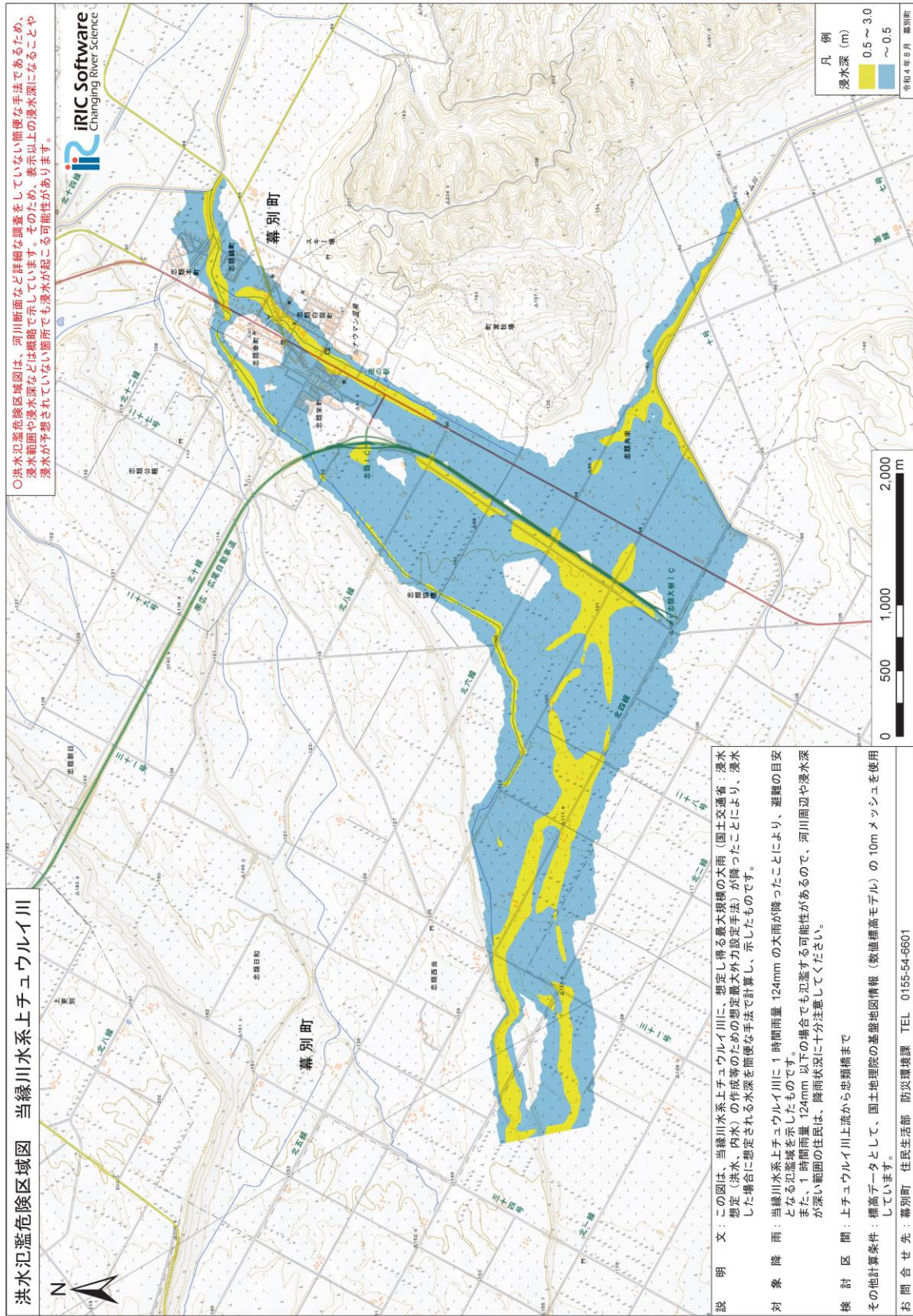
iRIC Software
Changing River Science

凡例
浸水深
0.5m未満
0.5m～3.0m未満
3.0m～5.0m未満
5.0m以上

1. 説明文
 (1) この図は、当縁川水系当縁川・忠類幌内川について水防法に基づき、想定しうる最大規模の降雨による洪水浸水想定区域、浸水した場合には想定される水深を表示した図面です。
 (2) この洪水浸水想定区域図は、想定しうる最大規模の降雨に伴う洪水により当縁川・忠類幌内川が氾濫した場合の浸水の状況、無許で利用可能な解析ソフト (IRIC※1) を用いた氾濫シミュレーションにより予測したものです。
 ※1 無許で利用できる河川の流況や河床変動、氾濫解析のための高性能なソフトウェア
 (3) なお、このシミュレーションの精度にあたっては、河川断面など詳細な調査をしていない箇所や手芸であるため、浸水範囲や浸水深などは概略で示していることから、表示以上の浸水深になることや浸水が予測されていない箇所でも浸水が起こる可能性があります。
 2. 対象降雨
 当縁川水系当縁川流域に9時間総雨量25mm、忠類幌内川流域に9時間総雨量20mmの大雨が降ったことにより、遊離の目安となる浸水を示したものです。
 また、9時間総雨量29mm及び9時間総雨量220mm以下の場合でも氾濫する可能性があるため、河川周辺や浸水深が強い箇所の状況は降雨状況に十分注意してください。
 3. 基本事項等
 (1) 作成主体 北海道十勝総合振興局
 (2) 指定年月日 令和4年5月23日
 (3) 指定の根拠となる法令 水防法 (昭和24年 法律第193号) 第14条第1項
 (4) 指定の範囲となる箇所 当縁川水系当縁川流域に9時間総雨量29mm、忠類幌内川流域に3時間総雨量220mm
 (5) 関係市町村 大樹町、幕別町
 お問い合わせ先 北海道 南広域管理課 用地管理室 維持管理課 TEL. 0155-26-9220

令和2年1月 北海道
この図面の作成に当たっては、国土情報基盤の承認を得て、関係各庁の電子地図図(タイラ)を使用しました。(承認番号 命認機保 第888号)

当縁川水系上チュウレイ川 洪水氾濫危険区域図



当縁川水系下チュウレイ川 洪水氾濫危険区域図

